

[illegible]

[注] 1 あらかじめ調査票に印字されている項目に変更または誤りがあった場合は、赤字で訂正をしてください。

2 *印の箇所は施設では記入しないでください。

事業所番号					(1)活動状況	1 活動中	2 休止中	3 廃止
(2)開設年月	1 昭和		2 平成		年	月		
(3)開設主体	開設主体	該当する番号を選択し、左の回答欄に記入してください。						
		01 都道府県 02 市区町村 03 広域連合・一部事務組合 04 日本赤十字社・社会保険関係団体 05 医療法人 06 社会福祉協議会 07 社会福祉法人(社会福祉協議会以外) 08 社団・財団法人(公益・一般) 09 その他の法人 10 個人 11 01～10以外						
(4)介護報酬上の届出(複数回答)	介護保健施設 (1 I型 2 II型 3 III型) ユニット型介護保健施設 (4 I型 5 II型 6 III型)							
(5)療養体制維持特別加算の状況	「(4)介護報酬上の届出」の種別で、2、3、5、6(II型、III型)に該当する施設は記入してください。							
	1 加算している 2 加算していない							
(6)小規模介護老人保健施設等の設置状況	1 から 3 の施設を設置している場合、該当する番号に○をしてください。							
	1 サテライト型小規模介護老人保健施設 2 医療機関併設型小規模介護老人保健施設 3 分館型介護老人保健施設							
入所定員	一般棟入所定員		認知症専門棟入所定員					
	人		人					
(7)療養室の状況			多床室		従来型個室		ユニット型	
			4人室	3人室	2人室	夫婦等の2人室		個室(準個室を含む)
	一般棟室数(室)							
	認知症専門棟室数(室)							
(8)ユニットの状況	「(4)介護報酬上の届出」の種別でユニット型介護保健施設(I型、II型、III型)に該当する場合は記入してください。 なお、ユニット型として届け出た療養室について記入してください。							
	一般棟	ユニットの規模(定員)	人	人	人	人	人	人
		ユニット数	ユニット	ユニット	ユニット	ユニット	ユニット	ユニット
	認知症専門棟	ユニットの規模(定員)	人	人	人	人	人	人
ユニット数		ユニット	ユニット	ユニット	ユニット	ユニット	ユニット	
(9)居住費の状況	各居室の種類ごとに施設が設定している料金の高い順に記入してください。 居住費の室数と(7)療養室の室数は一致させてください。							
多床室	居住費(月額)	円	円	円	円	円	円	
	室定員	人室	人室	人室	人室	人室	人室	
	室数	室	室	室	室	室	室	
従来型個室	居住費(月額)	円	円	円	円	円	円	
	室数	室	室	室	室	室	室	
	居住費(月額)	円	円	円	円	円	円	
ユニット型準個室 (夫婦等の2人室を含む)	室定員	人室	人室	人室	人室	人室	人室	
	室数	室	室	室	室	室	室	
	居住費(月額)	円	円	円	円	円	円	
ユニット型個室 (夫婦等の2人室を含む)	室定員	人室	人室	人室	人室	人室	人室	
	室数	室	室	室	室	室	室	
	居住費(月額)	円	円	円	円	円	円	
(10)食費の状況	施設が設定している料金を月額で記入してください。1日あたりの食費 なお、料金が複数ある場合は、利用者の最も多い額を記入してください。円							

(11) 施設サービスの状況	9 月末日の在所要者数(人)					
		9 月末日時点で在所要者はいましたか。		1 いた 2 いない		
		短期入所療養介護の利用者は含めないでください。				
		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	一 般 棟					
認知症専門棟						

(12) 夜勤時間帯における勤務体制	平成24年 9 月30日から10月 1 日にかけて、施設が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の勤務体制を記入してください。 例えば、夕方から午前 0 時までが 4 名、午前 0 時から 8 時までが 4 名と交代で勤務を行っている場合の勤務体制は 8 名ではなく、4 名となります。					
	夜勤を行った看護職員がいましたか。			夜勤を行った介護職員がいましたか。		
	1 いた 2 いない → 夜勤を行った看護職員 人			1 いた 2 いない → 夜勤を行った介護職員 人		

(13) 夜勤職員の実人員数及び夜勤回数	9 月中(平成24年 9 月 1 日～30 日)に、施設が定める夜勤時間に夜勤を行った職員の実人員数(延人数ではありません)、及び延べ夜勤回数を記入してください。					
	看護職員 実人員数			介護職員 実人員数		
	延べ夜勤回数			延べ夜勤回数		

(14) 介護福祉士養成校からの実習生受け入れ状況(過去 1 年間)	平成23年10月 1 日～平成24年 9 月30日の間に、 介護福祉士養成校からの実習生を受け入れたことが あります。	
	1 受け入れあり 2 受け入れなし	
(15) 社会福祉士養成校からの実習生受け入れ状況(過去 1 年間)	平成23年10月 1 日～平成24年 9 月30日の間に、 社会福祉士養成校からの実習生を受け入れたことが あります。	
	1 受け入れあり 2 受け入れなし	

(16) 従 事 者 数	常勤専従	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数	常勤専従	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
1 医 師						8 理 学 療 法 士				
2 歯 科 医 師						9 作 業 療 法 士				
3 薬 剤 師						10 言 語 聴 覚 士				
4 看 護 師						11 管 理 栄 養 士				
5 准 看 護 師						12 栄 養 士				
6 介 護 職 員						13 歯 科 衛 生 士				
6 の うち 介護福祉士						14 介護支援専門員				
7 支 援 相 談 員						15 調 理 員				
7 の うち 社会福祉士						16 その他の職員				
(補問) 認定特定行為業務従事者 (介護職員等であって、喀痰吸引等の業務の登録認定を受けた従事者)						人				

注:1) 「常勤専従」の換算数は記入不要です。
従事者数の常勤兼務、非常勤については、以下の計算式により換算数を計算し、小数点以下第 2 位を四捨五入して小数点以下第 1 位まで計上してください。
得られた結果が0.1に満たない場合は「0.1」と計上してください。

2) 雇用形態にかかわらず、施設が定める 1 週間の勤務時間（所定労働時間）の全てを勤務している場合は「常勤」、勤務していない場合は「非常勤」としてください。

換算数 =
$$\frac{\text{従事者の 1 週間の勤務延時間数（残業は除く）}}{\text{当該施設において常勤の従事者が勤務すべき 1 週間の時間数（所定労働時間）}}$$

(1 週間の時間数が32時間を下回る場合は分母を32時間としてください。)

(換算数の詳細は手引を参照してください)

※調査票の記入内容について質問する際の問い合わせ先として使用する場合があります。施設の代表者の氏名ではなく、実際に調査票を記入した施設の担当者の氏名と連絡先を記入してください。なお、FAXの記入は任意です。

調査票記入者名・ 担当部署と連絡先 (※必須)	(担当部署名)
	(調査票記入者名) ふりがな
	電話 (- -)
上記以外連絡先 (携帯、FAX等)	

ご協力ありがとうございました